

ほほえみ

発行:新潟県立津川病院 電話 02549-2-3311

私たちは、良質な医療及びケアを提供し、地域医療の充実と発展に努めます。

院長挨拶

津川病院院長の原です。皆様に支えられながら、院長になって10年目の春を迎えました。そしてコロナ禍の収束が見通せない中、3回目の春を迎えました。1年前に職員のワクチン接種を目前に控え、事態の打開策になると考えていましたが、オミクロン株の出現以降、毎週に県民の約3千人が感染する状況になっています。津川病院でも、職員の家族や職員自身が感染する事態が発生していますが、職員の努力により、幸いにも院内での集団感染という状況は免れています。



当院ではワクチン接種を推奨する姿勢は変えていません。新型コロナウイルス感染から職員や住民の皆さんを守る最大の武器であると考えています。阿賀町が行っている3回目ワクチンの集団接種会場には応援の医師を派遣して来ました。令和4年3月末で、阿賀町の18歳以上人口の7割に3回目ワクチン接種が完了したことは、大変心強いことです。

重症化予防及び集団免疫の観点から、1度もワクチン接種を受けたことのない人を極力減らしてゆくことも重要になります。また、今後は小児へのワクチン接種も重要になってくると考えています。

地域に信頼される病院を目指す取組としては、新型コロナウイルスのPCR検査を病院で受けたが、結果の報告が遅かったという地域住民の皆様の声を聞きました。現在当院では、PCR検査を外注業者に依頼しているために、結果が出るまでに半日から1日半の時間がかかっていますが、結果の伝達を確実にし、その伝達の事実を確認するシステムを強化しました。

また、昨年度、残念ながら起きてしまった転倒転落事故からの反省を踏まえ、転倒転落事例中でのセンサーコールなし例を減少させ、センサーコールなし例ゼロを目標に定め、活動していくことにしました。

地域に信頼される病院を目指す取組を真摯に続けながら、地域の皆様方からも応援いただき、県立津川病院が必要な病院であることを発信してまいりたいと考えています。

新年度に迎えた新しいメンバーを加え、職員一丸となって取り組んでいきますので、院内外の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



人事異動特集

転出者			転入者		
職名	氏名	転出先等	職名	氏名	前任地等
副参事(経営係長)	井田 望	退職	副参事(経営係長)	長谷川 敦志	地域医療政策課
主任	角田 直之	新潟県税部	副参事	近 伸一	再任用
調理師	後藤 勝芳	退職	調理師	磯谷 竜也	がんセンター
臨床検査技師長	草間 孝行	十日町病院	臨床検査技師長	平山 智香子	精神医療センター
薬剤科長	高澤 純子	リウマチセンター	薬剤科長	田中 克幸	がんセンター
看護師長	長谷川 裕子	リウマチセンター	看護師長	遠藤 陽子	新発田病院
副看護師長	五十嵐 久枝	退職	副看護師長	渡邊 信子	新発田病院
主任看護師	落合 英恵	加茂病院	主任看護師	遠藤 久恵	加茂病院
主任看護師	今井 未和	退職	主任看護師	齋藤 ルミ	加茂病院
看護師	藤田 悠暉	新発田病院	主任看護師	佐々木 愛	新発田病院
看護師	八木 美咲	中央病院	看護師	田中 華廉	中央病院
			看護師	田邊 星南	採用